



教えてネ 地域のお話

新屋と川尻をつなぐ 新しい架け橋が完成

架

替工事を行っていた、新屋地区と川尻地区をつなぐ新川橋は、3月27日(土)午前6時から新しい橋へと通行が切り替えられる予定です。

この新川橋の完成にあたり、親柱へ刻む橋の名前などを、両地区にある川尻小学校と勝平小学校の6年生4人から揮毫(きごう)毛筆などで書くこと)してもらいました。新しい橋は、児童の思いと

ともに、これからも地域の生活をつなぎ、両地区交流の架け橋となることでしょう。

◆揮毫した文字と揮毫者名

「旧雄物川」…黒澤京華さん

「しんかわはし」…工藤穂花さん

「令和二年」…宮腰倫至さん

「十一月完成」…吉岡彩乃さん

*黒澤さんが川尻小、工藤さん、宮腰さん、吉岡さんは勝平小。

*「新川橋」は穂積市長の揮毫です。

●問い合わせ

道路建設課 ☎(888)5749



3月2日の感謝状贈呈式で。左から黒澤さん、工藤さん、穂積市長、吉岡さん、宮腰さん



橋の両方の入口にある親柱4か所に、揮毫した文字を刻んでいます



川尻方面から行き、秋田刑務所の前の通りを直進し、旧雄物川を渡る橋です

100周年の節目に完成! 秋商アリーナ2020

学

校創立100周年の節目となる西暦を名前に入れた屋内施設、「創立100周年記念秋商アリーナ2020」が秋田商業高校に完成しました。

施設内は冷暖房完備でテニスコート1面が入る広さがあり、部活動や体育の授業などに使用することが出来ます。天候に左右されず、練習に集中できる良好な環境がまたひとつ整い、生徒たちの技術力の向上にもつながりそうです。

●問い合わせ

秋田商業高校 ☎(823)4308



2月13日に行ったアリーナの竣工式



硬式テニス部の練習風景。明るく快適な室内で、スマッシュも冴え渡ります!



建物外観。校舎教室の西側に建てられました。延べ床面積は413㎡です

↑入口にあるプレート。施設名は生徒から公募した中から決定しました

広報クイズ No.343



広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解したかたの中から抽選で10人に図書カード1,000円分を差し上げます。

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1 選挙に行こう！ 秋田県知事選・秋田市長選は4月何日？

Q2 新屋ガラス工房が来館者●万人達成！ ●に入る数字は？

*答えは広報あきた3月5日号・19日号の記事中から探してね♪

応募方法（応募は1人1件です）

はがき、FAX、Eメールに、「広報クイズ」と明記し、答えと住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を書いて、3月29日（月）（必着）まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 FAX(888)5472

Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

*採用された際、氏名の記載を希望しないかたは、ペンネームも忘れずにお書き添えください。

2月19日号の当選者（敬称略）

前回のクイズの答え

Q1 = 決済 Q2 = 28日

当選者 ▶おんせんかおる（土崎港）、かず（川元）、けっけ（八橋）、小松悦子（金足）、ごろん（手形）、ちびまま（將軍野）、ハルハル（泉）、松本道男（東通）、豆柴（大住）、ユッコ（桜）

*応募件数178件のうち、正解は171件。

担当から



進学や就職で、秋田を離れるお子さんがいるご家族にとっては、心配事が尽きない時期。私もそんなひとりです。

新しい環境での暮らしに早く慣れてほしいと思うのと同時に、コロナ禍にあって、ただただ体だけは健康であってほしいという願いも日増しに強くなります。ありふれたフレーズですが、改めてエールを送らせてください。

みんな頑張れ！ (のぶ)

ちよつと一息 読者の伝言板



●秋田市文化創造館がいよいよオープンしますネ。旧秋田県立美術館で初めてデートをしました。月日が経つのは早いもので、今から半世紀前です。開館が楽しみです。オーピングイベントにはぜひ行ってみたいです
(河辺のウッチー 77歳・河辺)

●寒い日が続いていますが、外から渡り鳥の音が聞こえ、窓越しからV字形の隊列で飛んでいく姿が見えます。春はゆっくり秋田に近づいてます
(ラッチー 大町)

●和綴じ本の講座に行ってきた。古くから伝わる日本人の知恵が感じられて昔の人の創意工夫に感動しました。先生はとても面白くてダジャレを言っていて笑わせてくれましたが、みんな本を作るのに一生懸命であり反応がなかった
(なおちゃん 46歳・土崎港)

●3月に高校卒業、県外の大学に進学します。大学で学ぶことを秋田で生かせるようにがんばりたいと思います。帰省がいつでもできるように、ワクチン接種が順調に進みますように！(まある 18歳・東通)

*西部市民SCは、「公民館と同等の施設」としての位置づけです。

西部市民SCが 優良公民館表彰を受賞

2月25日、西部市民SCが第73回優良公民館表彰を受賞しました。

これは、特に事業内容・方法などが他の模範と認められる施設に対して文部科学大臣表彰を行う制度で、西部市民SCは、「地域の絆づくりと世代間交流の場」をテーマに、さまざまな取り組みを行ってきた実績が評価されたものです。

今回は、西部市民SCを含め全国から65館が選ばれました。西部市民SC ☎(826)9004